



南の風

—第11号—

文字通り三寒四温の3月。気温の変化が大きかった月であったように思います。私は花粉にも襲われていました。そんな3月にも負けず、進級や進学、卒業を前にした児童・生徒の皆さんは、しっかりコツコツと学習に取り組んでいました。23日には卒業式が行われ、小学部・中学部・重心部門から合わせて14名の児童・生徒が次のステージへと進みました。

さて今年度最終号の南の風は「卒業式」と「中学部職業講話」についてです。今年度もお読みいただきありがとうございました。次年度もよろしくお願いたします。



ご卒業おめでとうございます

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

小学部6年間、中学部3年間、高等部3年間で育んできた力を発揮して、自信をもって、新しい道へと進んでいってください。これからも応援しています。

「小さな目標をひとつずつ達成」していったら「いつか大きな夢へとつながっていく」ことを願っています。人生の選択では「自分が決める」ことを意識してほしいと願っています。つらい時には「相談する」ことを忘れないでほしいと願っています。そして、支えてくださる方々への感謝の気持ちを胸に、笑顔いっぱいの毎日を過ごせるようにと願っています。 校長 藤田みゆき

卒業式会場の様子をお届けします

卒業式の会場の様子



ご協力いただいたハートについて

2月号でご紹介しましたハートの折り紙は、児童生徒が色づけた台紙に貼り、心温まるハートの壁飾りになりました！！

壁一面にハートが溢れるような飾りに↓



←色をつけて♪



ハートを散らして♪→



中学部職業講話

3月12日(木)に中学部ではキャリア学習の一環として職業講話を実施しました。講師として戸塚区にある古民家レストラン「久右衛門邸」様より、辻様、石川様のお二人に登壇していただきました。「はたらく」ということについてお二人の仕事や人生経験をもとに教えていただきました。生徒たちも集中して参加することができ、講話中は熱心にメモをとる姿が見られ、質疑応答の時間には積極的に質問をする姿が見られました。終了後に回収したワークシートには沢山のメモがとられており、キャリア学習に前向きに取り組み、はたらくことについてイメージを膨らませることができたと思います。とても充実した時間になりました。



・～クイズ南乃風～・

突然ですが、卒業式の曲と言えば何を思い浮かべますか？世代や地域などによって思い浮べる曲は違うと思います。南の風担当の私は大地讃頌という曲を歌った記憶があります。と、ということで今月は卒業式の曲から問題です。

Q.先日行われた横浜南支援学校の卒業式で歌った歌はどれでしょう？

- A.旅立ちの日に B.仰げば尊し C.正解 D.群青 E.Yell



正解は4月号で!!!

★2月号の答えは[E.てをつなぎ]でした。

横浜南支援学校には、小学生から高校生まで歌詞のとおり“いろんなこども”たちが在籍しています。在籍する児童・生徒は毎日自分に合った活動に取り組み、日々成長しています。愛唱歌のひらがなで書かれた柔らかな歌詞は、横浜南支援学校のやさしく、あたたかい校風を感じませんか？

横浜南支援学校ホームページでは南の風のカラー版・過去号などを見ることができます！

URL (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>)

スマートフォンやタブレット端末の方は二次元コードからもアクセス可能です→

